



修学旅行の準備

六年生は多忙!

五月二一日(水)～五月二三日(金)の二泊三日で六年生は、東京・千葉・横浜・鎌倉方面に向けて修学旅行を実施します。かつての修学旅行は、卒業前の思い出作りや、日本各地の名所旧跡を訪ねたり、特別な機会だからと遠方に旅行することが目

的だったとのことです。それが、世の中の経済状態が良くなり、交通機関の発達や宿泊施設の充実で、観光や宿泊研修に重きを置いた修学旅行に変化してきました。平成の今日では、日本の首都を訪れ国際都市東京を実感したり、色々な工場を社会科の学習として見学したり、社会勉強のために班で見知らぬ土地を自主見学させたりと、多目的なもの

社会と子どもたち

今の日本は、戦後の復興期を乗り越え、昭和時代後半の好景気や平成初期のバブル崩壊時代を経験したものの、満ち足りた社会が確立されたと感じているように思います。しかし、新聞や放送等の解説によると、就職したくても仕事がない若者の増加や、熟年労働者の大量退職、高齢者の増加に政策が追いつかない現状が日常化しているようにも感じます。

その間に挟まる子どもたちは保護者の複雑な生活環境や人間関係に悩み、繊細な感情を必死にコントロールしようとする小さな胸を痛めている様に思えます。家庭訪問させていただいた様子からは心配ありませんが……。すべての保護者の皆様に「満足頂けるような学校経営に努めたい」と考えています。が、困難な生活環境にあり苦しむ子どもたちの存在も忘れたくありません。ご理解ください。

へと変わったりしました。観光地や遊園地を修学旅行から外し、色々な職業の体験プログラムを実施する学校も現れています。敷島南小学校でも、社会状況をしながら子どもたちに役立つ修学旅行になるよう検討を重ねたいと考えています。

遊具の点検と修理です。

敷島南小学校にはブランコが二器あります。しかし、老朽化が目立ち学校で点検したところ、塗装の剥離や鉄錆が見える部分も多く、業者に点検をお願いしました。その結果、学校予算で急ぎ修繕することにしました。動く部分やつり金具に破損はありませんが、ブランコを支える支柱のあちらこちらに塗幕の剥

離と錆が見られ、日程の調整ができ次第補修を行います。

この他、滑り台の手すりにも溶接の劣化による割れ目が見られ、早速修理しました。

校外学習に行きました

一年生は五月二日

(金)の午前九時出発でドラゴンパークまで徒歩で春の校外学習に出かけました。行きは元気よく列を組んで歩きました。昼ご飯の後の遊び時間に羽を伸ばしすぎたためか、帰りは疲れて道路にしゃがみ込んだり友だちから遠く離れてしまったりとぐったりした様子で学校までたどり着きました。

色々な土産話があったと思います。じっくり聞いていただければ

子どもたちの励みになると思います。



連休の合間の遠出でしたが、谷間の授業には子どもたちの気持ちは乗りにくいため、校外学習を入れる日程を組んでいます。

学校東から登校する長塚北B一班の私庭通行許可をいただきました。長田様方の門脇を、登校班児童は朝通らせていただけです。交通量が比較的多く狭い道路を抜けて通学していますが、事故のないように十分注意して欲しいと願っています。(文責:飯室)